

～ 防災意識を高めましょう!! ～



きさポン

防災とは？

地震等の自然現象や、人間の不注意により発生する火災等の、様々な災害を予防又は軽減する目的として対策を行う事です。

今日から始める防災の取り組み

防災の中には、自分の命及び家族の安全は自分で守る「自助」、自分たちの地域を自分たちで守る「共助」、行政機関が進める災害対策「公助」の「3つの助」という考えがあります。

今回は、市民の方々が今日から始められる「自助」の取り組みについてお話します。

自助の主な取り組み

- ・災害発生時のために食料や飲料水、常備薬等の日用品を備蓄しておく。
- ・家具や蛍光灯の転倒防止、落下防止をして家の中で発生する危険を予防する。
- ・家族同士で連絡手段の確保や避難所の確認をする。

今回紹介した事以外にも、自助の取り組みはありますので、災害が発生した時に自分たちの生命と財産を守るために、まずは自分の身は自分で守る。そして、家族の事は家族で守れるように備えや災害時の対応について考え、話し合っておきましょう。

「3つの助」

「自助」



「共助」



「公助」



～ 消防署からのお願い ～

令和3年に発生した火災のうち
「屋外での焼却行為を放置又は拡大した火災」
が多数発生しました。

野焼き等の消し忘れにより、発見者が火災と誤認し通報する例が数多く見られます。屋外で焼却するときは風向きや燃やす量など、周囲の人に十分配慮し、最後まで消火を確認して下さい。ご協力をお願いします。



編集・発行／木更津市消防署 清川分署
担 当／平野・菅沼・半沢
〒292-0035 木更津市中尾1915
TEL/Fax 0438-98-7524
e-mail sho-kiyo@city.kisarazu.lg.jp

119番は共同指令センターで受けています

平成25年4月から一部の市を除き県内2箇所(千葉市・松戸市)で119番を受け付けています。

木更津市や県内南部地区(千葉市から東西に分け東側の地域)から119番を掛けると、千葉市消防局内にある「ちば消防共同指令センター」に繋がり、通報内容を確認後に各消防本部へ連絡(出動指令)がきます。

なお、119番通報の方法はいままでどおり変わりはありませんが、消防車、救急車が向かう場所の住所は必ず市町村名からお伝えください。

併せて、携帯電話からの通報は、GPS機能が「オン」になっていると早期に通報者の位置が取得できるため、消防車・救急車が出動するまでの時間短縮に繋がります。

通報する際は慌てず落ち着いてハッキリと

119番通報するときには人によっては、気が動転し正確な情報が伝わらない可能性があります。

指令センターの職員が、ひとつひとつ順番にお聞きしますので落ち着いて火事や事故の状況などの正確な情報を伝えてください。

